

●市役所電話(代表) ☎0422-45-1151  
 交換手に各課の内線番号をお伝えください。

●相談先のご案内は **市民相談専用電話**  
 ☎0422-44-6600

●あなたのご意見を **市民の声専用FAX**  
 FAX 0422-48-2810

●子どもを見守る **安全安心メールの登録**  
 ☐maam@req.jp(空メールを送信)

●いつでも無料で **防災無線の内容確認**  
 ☎0120-119-921(フリーダイヤル)

【みる・みる・三鷹】:COMチャンネル武蔵野・三鷹(地デジ11チャンネル)第596号(7月4日~7月31日)  
 ウォーキングで巡る大沢の里と周辺おすすめスポット/  
 新型コロナワクチンに関する最新情報  
 放送時間/月~日曜日 9:00 12:30 20:00 23:30  
 ※同番組は無料動画共有サイト「YouTube」でも配信しています。

むさしのFM 78.2MHz  
 「おはよう! 三鷹市です」放送時間/月~金曜日 10:20~10:25  
 「三鷹くちこみテレフォン」放送時間/木曜日 9:45~9:55

人口と世帯 令和3年7月1日現在 ( )内は前月との増減  
 住民登録者数: 191,074人(67人減) 男: 93,314人(54人減)/女: 97,760人(13人減)  
 世帯: 96,594世帯(48世帯減)

太宰の入り水地とされる玉鹿石のある地点  
 玉川上水の水がコンクリートに激突してさ  
 さやかな滝のように落下しているところを  
 越しに覗き込むと、とても死に切れる場所  
 とは思えない。「乞食学生」に太宰が書いた  
 ように「ゆるゆると流れている水面は立ち木  
 の葉叢の隙間を縫うように届く陽を穏やか  
 に反射させていた。太宰の記述に反して当  
 時の水流は轟々と形容するにふさわしかつ  
 たと教えてくださったみたか観光ガイド協  
 会の小谷野さん曰く当時はもちろん街灯な  
 どもないから真っ暗闇の中を太宰は富米の  
 手を引いて身を浸す場所へ向かったのだとい  
 う。灯なども持たずに歩いただろうが、灯  
 があれば草叢から息を潜めて見つめる動物  
 の目をちらりと反射させたかもしれない。夜  
 行性を中心に網膜を通過した光を反射させ  
 るための層を持っている動物があり、これに  
 よって増幅させた光を網膜に返すことで僅  
 かな光があればじゅうぶんに動き回ることが  
 できるのだそうで、この人間にはない反射層  
 をタペタムという。



太宰治賞 受賞者 山家望さん 寄稿文

『birth』で第37回太宰治賞を受賞した山家望(やまいえ・のぞみ)さん(写真)が、6月15日に  
 行われた太宰治賞贈呈式に合わせて三鷹を訪  
 れた時の思いを寄稿してくださいました。

の緑地は、自然ではないものの開削からの年  
 月を思えばまったくの人工物とも言いきれな  
 い鬱蒼とした景色で、淡い街灯や時折過ぎ  
 去っていく自動車のヘッドライトに濃淡のつ  
 いた暗闇に様々な植物のシルエットを浮かび  
 上がらせていた。そして、いつもまったく予  
 期しないタイミングで狸は現れた。気配な  
 ど何もなく青白い光がふたつ、暗い濃淡のう  
 ちから放たれこちらに向けられる。ざくり  
 としてブレーキに手をかけるより早く暗闇に  
 とって返すか私の眼の前を横切るかしてあつ  
 という間に姿を消す。なんとか知覚するシ  
 ルエットは犬には小さく猫にしては存在感が  
 あり、いつもハッとさせられ緊張を強いられ  
 た。犬や猫などは目にしたところで驚きはな  
 く、いつてしまえばいつでも見かけける心の準  
 備ができていたが、まさか狸などいるとも思  
 わず、いつだって見る準備も見られる準備も  
 できていない。だからいつも狸の登場は私を  
 驚かせた。私の生活する空間にはいつでも意  
 識の外から突如闖入してくる、見る/見ら  
 れる他者があるのだという感覚を狸とその  
 生息地である玉川上水は教えてくれた。

自転車日々往復する玉川上水沿いのど  
 こからどこまでが三鷹市にあたるのか私は明  
 確に認識していなかったものの、玉川上水沿  
 いを走るのには常に三鷹に向かうためであり、  
 そういう意味では四十分弱のあの道のりは  
 私にとってまるごと三鷹だった。作家として  
 の土台を醸成したアトリエを与えてくれた  
 三鷹が、常に手触りのある他者性の実感を  
 与えてくれた三鷹が、私のものづくりの原点  
 なのかもしれない。

## 大沢の里古民家

企画展 「家(うち)は内(うち)?  
 一異界とつながる古民家展」

☎生涯学習課☎内線2921

昔の民家には、家の内側か外側かあいまいな  
 空間がたくさんありました。例えば、縁側は日  
 中外に開放され、夜雨戸を閉めると室内の一部  
 になります。そのようなあいまいな場所は異界  
 との境界と考えられ、妖怪が現れるという伝承  
 があります。企画展では古民家の構造や、家と  
 関係が深い妖怪・魔よけなどを紹介します。

☐8月21日(土)~11月29日(月)午前10時~午後5時  
 (11月は午後4時まで)

☐大沢の里古民家(大沢2-17-3)

¥200円(入館料。中学生以下無料)

☐期間中同施設へ



7月24日(土)・25日(日)は臨時休館します  
 東京2020オリンピック自転車ロードレース  
 競技の開催に伴い、同施設を休館します。

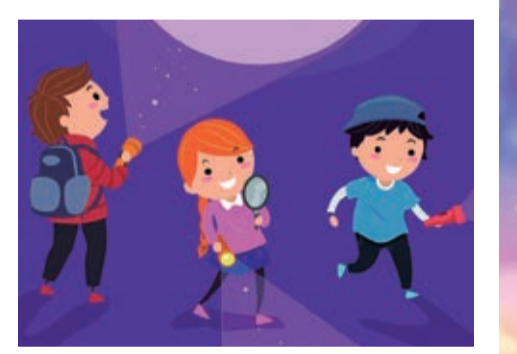
## 天文・科学情報 スペース企画展 体験しよう! 光の魔法ミュージアム

☎同施設(下連雀3-28-20三鷹中央ビル1階)  
 ☎26-9951

色の見え方は人によって異なります。懐中電灯を片  
 手に、特殊なランプで照らされた会場内を回りながら、  
 色覚の多様性を学ぶ体験型の展示です。

☐7月24日(土)~9月5日(日)午前11時~午後6時30分  
 (月・火曜日、祝日休館)

☐期間中会場へ



## 生涯学習センター

オンライン講座 「市民講師としての話し方や  
 コミュニケーションを学ぶ」 ☎同センター☎49-2521

皆さんの知識や技能を地域に生かす、ボランティアの「市民講師」養成講座です。オンライ  
 ン講座を開催する時の「伝わる話し方とコミュニケーション」や「講座の計画を立てる際のポ  
 イント」などを学びます。

☐9月8日~10月13日の水曜日午後1時30分~3時30分(全6回)

人 全回参加できる在学・在勤を含む16歳以上の市民10人

所 オンライン会議アプリ「Zoom」

講 元NHKアナウンサーで(株)メリディアンプロモーション代表取締役の牛窪万里子さん(写真上)、元NHKアナウンサーの石井麻由子さん(写真下)

☐8月16日(月)までにHP <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/> (元気創造プラザ講座  
 申込システム)へ(申込多数の場合は抽選)

※受講生の顔が映るよう、ビデオ(カメラ)をオンにしてご参加ください。講座は録画します。

